

令和2年第12回東海市教育委員会定例会議事録

- | | | |
|---|------------|--|
| 1 | 開催日時 | 令和2年12月11日
開会 午後 1時30分
閉会 午後 2時20分 |
| 2 | 開催場所 | 603会議室 |
| 3 | 出席者 | 加藤 千博
久野 友士
秋葉 みどり
木原 鈴江
堤 光彦
石川 真理子 |
| 4 | 欠席委員 | なし |
| 5 | 委員以外の出席者 | なし |
| 6 | 説明のため出席した者 | 野口 剛規
濱田 真理子
安江 正也
河村 朋大
中島 達也
新美 勲
梶江 竜秀
佐々木 淳志
中山 律子
岡崎 大輔
浅井 春代
正城 彰一
末崎 裕代
鈴木 俊毅
内山 香織
伊藤 孝英
桜井 正志 |
| 7 | 会議書記 | 石松 勝
佐々木 輝 |
| 8 | 議事日程 | 別紙日程のとおり |

9 傍聴人

井上 純一

10 協議概要

教育長（加藤 千博）

ただいまから、令和2年第12回東海市教育委員会定例会を開会いたします。
本日の議事日程については、あらかじめ配付いたしました日程表のとおり進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
これより会議に入ります。

教育長（加藤 千博）

日程第1、「前回議事録の承認」を議題といたします。
令和2年第11回定例会の議事録についてお諮りいたします。
本案については、承認することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、「前回議事録の承認」については、承認されました。

教育長（加藤 千博）

日程第2、「報告」を議題といたします。

教育長（加藤 千博）

報告のある委員はいらっしゃいますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって「報告」を終わります。

教育長（加藤 千博）

日程に入る前に、採決いたします。
日程第3、議案第29号、「県費負担教職員の人事異動について」は、人事案件になりますので、公開しないこととして御異議ございませんか。

（「異議なし」の声）

御異議なしと認めます。よって、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開といたします。

教育長（加藤 千博）

日程第3、議案第29号、「県費負担教職員の人事異動について」を議題といたします。主任指導主事から提案理由の説明を求めます。

主任指導主事（新美 勲）

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって質疑を終わります。

これより採決いたします。お諮りいたします。本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声）

教育長（加藤 千博）

御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

教育長（加藤 千博）

日程第4、「その他の報告事項」を議題とします。

(1)から(5)について、担当課長から順に報告を求めます。

学校教育課長、次長、文化センター館長

（資料に基づき説明した）

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

2番委員（秋葉 みどり）

沖縄体験学習の日程について、新型コロナウイルスの影響により日程が変更になっているが、これまでのような体験学習ができない中で、単なる旅行になってしまわないよう、今回の沖縄体験学習をどのように子供たちの学びに変えていくか、方向性も含めて考えがあれば教えてください。

学校教育課長（河村 朋大）

今回の体験学習は、冬での実施のため自然体験ができなく、新型コロナウイルス感染症対策により姉妹都市交流も予定していないため、沖縄の歴史や自然文化等、目で見てわかるものを子供たちに体験していただきたいと思っている。美ら海水族館では沖縄独特の生物を見ていただき、首里城では正殿が焼失したが、沖

縄の歴史的建造物を見学する予定をしている。また、例年と同じように平和記念公園やひめゆりの塔に行くことで、戦争についても学べるように、日程を組んでいる。

2 番委員（秋葉 みどり）

来週、沖縄体験学習の一番手である加木屋中学校が戻ってくるため、子供達の感想も含めて、以降の沖縄体験学習に生かしていただきたいと思う。

4 番委員（堤 光彦）

同じく沖縄体験の日程について、今後の情勢によって中止になる可能性は今後あるのかどうか、また、中止になる場合の基準等ありましたら教えてください。

学校教育課長（河村 朋大）

国の緊急事態宣言や、愛知県から沖縄県への県外移動への行動制限、沖縄県への県外からの移動の規制等があった場合は中止を考えています。

1 番委員（久野 友士）

横須賀文化の香るまちづくり講演会について、新型コロナウイルス感染症により、多くのイベントが中止になる中、感染予防を徹底したうえで実施していただき、ありがとうございます。

この講演を聞いた人の中から、今後の横須賀の街づくりに関心を持った人も多いたと思える会でした。ありがとうございました。

教育長（加藤 千博）

続いて、(6)から(10)について、担当課長から順に報告を求めます。
スポーツ課長、中央図書館長、指導主事、スポーツ課長、次長
(資料に基づき説明した)

教育長（加藤 千博）

これより質疑に入ります。質疑の発言を許します。

4 番委員（堤 光彦）

小中学生の読書状況アンケートについて、電子書籍の利用についてアンケートをとっており、今後も把握に努めていくと記載がある。新型コロナウイルス対策としても図書館への電子書籍の導入は望ましいと思うが、導入の考えはあるのでしょうか。

中央図書館長（内山 香織）

電子書籍については、子供を取りまく環境の変化だけでなく、新型コロナウイルスへの対応で、非対面で貸し出し処理ができるなどのメリットは把握しておりますが、作家や出版社の権利関係等の様々な問題があるため、現段階では導入の予定はありません。今後も情報収集に努めて、しかるべき時に検討をしていきます。

5番委員（石川 真理子）

先日、横須賀小学校に学校訪問をした際に、子供が興味を持てるような本がピックアップされて教室に置いてあるのを見た。活字離れが懸念されている中、子供が本を手にとって読みたくなるような環境を作っていかなければいけないと思っているので、今後も、そういった環境づくりをよろしくお願いします。

中央図書館長（内山 香織）

子どもたちへの読み聞かせの機会など、本のある環境を整えることは効果が高いと考えておりますので、今後も努力してまいります。

3番委員（木原 鈴江）

教育支援委員会について、特別支援学校に行く児童と、特別支援学級に通う児童を、どんな基準で決めているのかを教えてください。

指導主事（佐々木 淳志）

明確な基準はありません。親御さんとの話し合いや、児童・生徒の様子を見る中で、児童・生徒にとって一番よい環境を決定しています。

4番委員（堤 光彦）

教育支援委員会について、審議結果と、就学先状況の数字が違いますが、理由を教えてください。

指導主事（佐々木 淳志）

審議結果については、強制力はなく、保護者に対するアドバイスとなります。審議後に保護者と面談をさせていただく中で、各家庭の教育方針等により、審議結果と違う進級を希望する保護者もいるため、数字が異なっております。

教育長（加藤 千博）

ほかにはないようですから、これをもって質疑を終わります。

教育長（加藤 千博）

(II)のその他について、何かありますか。

教育長（加藤 千博）

ないようですから、これをもって終わります。
以上で「報告事項」を終わります。

教育長（加藤 千博）

以上をもって、今回定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。
これをもって、令和2年第12回東海市教育委員会定例会を閉会いたします。